

## 「燕市 IoT 推進ラボ」が経済産業省から認定

ー ラボの主要事業「(仮称) 燕版共用クラウド」も動き出します ー

5月31日より始動した「燕市 IoT 推進ラボ」が、本日、経済産業省から正式に認定されました。国や全国各地のラボと連携し、ラボの取り組みを全国に発信していきます。

また、ラボの主要な取り組みである「(仮称) 燕版共用クラウド」を構築・運用するベンダー企業の選定（公募型プロポーザル方式）を開始します。クラウドを構築し、市内ものづくり企業に活用してもらうことで、市内全体の生産性の向上を図ります。

### 【1. 燕市 IoT 推進ラボの概要】

#### (1) ラボメンバー

市内（外）企業 14 社、燕商工会議所、吉田商工会、分水商工会、燕三条地場産業振興センター、第四銀行、北越銀行、協栄信用組合、湯川教授（長岡技大）、横山コーディネーター（新大）

#### (2) ラボの取り組み

- ・全体会議・検討会議の開催
- ・各種セミナー・研究会の開催
- ・(仮称) 燕版共用クラウドの開催
- ・メルマガの配信



▲認定により交付された燕市 IoT 推進ラボのロゴマーク

(仮称) 燕版共用クラウドの構築・運用イメージ



### 【2. (仮称) 燕版共用クラウドの概要】

#### (1) クラウド概要

燕市は一社完結で製品を供給するより、サプライチェーンで製品を供給することが多い地域。こうした地域の特性を背景に、各企業でデータを格納したり、企業間でそのデータを活用したりするためのクラウドです。

#### (2) 選定（公募型プロポーザル方式）スケジュール

- 9月 6日 プロポーザルの告示
- 9月 13日 参加申込書及び質疑書の提出締切
- 9月 24日 企画提案書等の提出締切
- 10月 1日 書類及び面接審査の実施（予定）
- 10月 2日 契約の締結、事業の開始（予定）

※地方版 IoT 推進ラボ…国（経済産業省、IPA）が、地方（県、市町村単位）における IoT 等に関する取組を「●●市 IoT 推進ラボ」として認定する事業。今回で、全国の 101 地域が認定。

本件についてのお問い合わせ先  
産業振興部 商工振興課：山崎、竹田  
電話：0256-77-8289（直通）